



賀

絆「心が響き合うまちづくり」を目指して

滑川市議会議長 開田 晃江

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい平成二十四年の新春を健やかにお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。

私は、昨年十二月定例市議会におきまして、市議会議長の要職に就くことになりました。今までの議員活動の経験を生かし、岩城副議長とともに、安心・安全な市民生活の構築には、地域住民の連携「絆」がいかに大切かを改めて感じさせられた一年でございました。

また、日本経済につきましては、東日本大震災による電気エネルギー不足やタイの洪水による生産活動への影響、ユーロ圏の経済危機といった問題により、先行きの不透明感が払拭できない情勢にあり、景気回復のための諸施策を講じ一刻も早い回復を望むところでございます。

こうした中、市議会では自治会連合会をはじめとした各種団体との意見交換会の開催や、「富山県東部消防広域化問題」「並行在来線問題」などを議題とした近隣市町村議会との中期的な意見交換会を行いました。

また、常任委員会の先進地行政視察に市当局の担当職員も同行し、速やかな情報の共有化を図るなど、新たな試みに積極的にチャレンジしてまいりました。

昨年は、三月十一日に発生し未曾有の被害をもたらした東日本大震災のほか、記録的な猛暑や集中豪雨など地球環境の変化に起因する災害が多発した年であり、危機管理体制の重要性を深く認識するとともに、安心・安らぎの姿を市長と語る会などを通じ、市民の皆さまのご意見をちょうだいしながら、「ひと・まち・産業が元気なまち滑川」の創造のため、職員一同にて全力で市政に取り組んでまいります。

皆さまには変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、本年がご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

今後とも厳しい財政状況の中、行政の監視機能はもとより、さらに創意工夫を重ね三万四千市民の福祉向上、生活の安定を図るため、今滑川市が抱える諸問題を的確にとらえ、議会運営をしてまいりたいと存じます。

また、思いやりの気持ちを大切に「心が響き合うまちづくり」を目指す、より一層市民の皆さまに信頼され存在感のある議会を築くため、全力で取り組んでまいる所存でございます。

どうか本年も、市政ならびに市議会に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

迎えました本年も滑川市と市民の皆さまにとりまして、明るい幸せな年となりますよう、心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

新 年

ひと・まち・産業が元気なまちへ

滑川市長 上田 昌孝



新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、平成二十四年の輝かしい新春をご家族おそろいで、心豊かにお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、滑川市政にご支援、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、三月十一日の東日本大震災、七月の集中豪雨被害、戦後最高値となる円高等、日本全体が震撼する出来事が数多く発生した一年となりました。

市内では、被災地支援のため支援物資を募ったところ心温まる善意が多数寄せられ、ボランティアの皆さんのお力添えにより迅速な搬送ができます。

ボランティアの皆さまにご協力をいたくなど、市民の皆さまの温かさをいま一度肌で感じた一年となりました。

さて、本市の財政状況については、平成二十二年度決算に基づく健全化判断比率において実質公債費比率は平成二十一年度の19・1%から平成二十二年度は16・5%へと大きく減少し、国が定める起債許可団体を脱出したしました。今後も比率は減少する見込みとなつております。平成二十二年度末の一般会計の市債残高は百四億円となつておりますが、この借金残高を分かりやすくお知らせするため、「借金時計」を市ホームページに開設し、特別会計も含め隨時、市の借金残高が分かるようになつております。

昨年四月に制定した「健全な財政に関する条例」に従い、引き続き、市民の皆さまとともに行政改革を行つてまいります。

さらに、平成二十二年における工業製造品出荷額については、千八百七十二億円余りで、人口一人当たりでは五百五十七万円で引き続き県内一番となつております。これも市内に多種多様で元気な企業が多く操業しているおかげであり、今後とも積極的に企業誘致に努めるとともに、国や県とも協力をしながら雇用の場の確保、既存企業の育成を含め、工業振興策に取り組んでまいりたいと考えております。

また、新たにスタートした第四次滑川市総合計画に則り、さらに子ども第一主義を推進させるとともに、スポーツ・健康の森公園の施設整備、沖田川放水路の早期完成、海洋高校跡地利活用の推進など、将来の滑川市のあるべき姿を市長と語る会などを通じ、市民の皆さまのご意見をちょうだいしながら、「ひと・まち・産業が元気なまち滑川」の創造のため、職員一同にて全力で市政に取り組んでまいります。

皆さまには変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、本年がご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

2011年を ふり返る

2011年の主な出来事や話題をふり返ってみました。
そして、2012年を新たな気持ちで迎えましょう。



▲スポーツ・健康の森公園多目的芝生広場完成



▲「海の見える時計台」に愛称決定



▲シャンバーグ市表敬訪問



▲スポーツ・健康の森公園芝生植え付け作業



▲火葬場完成



▲大ホールに集まった被災地への支援物資

1月	311人の門出を祝う『成人式』
2月	『市民水泳フェスティバル』 『第19回子どもサミット』
3月	西村ツネ子さん（下小泉町）100歳 （有）サンビデオより椎名道三DVD寄贈
4月	市政功労者13個人・1団体表彰、1団体に特別感謝状贈呈
5月	日本カーバイド工業（鯨津・早月工場より交通安全反射材寄贈 被災地へ支援物資搬送
6月	（株）サンフーズより寄付目録贈呈 『滑川ホタルイカ祭り』
7月	JAアルプス女性部より車いす寄贈 『カターレ富山「滑川市の日』
8月	『第64回市民体育大会』 『学童体育大会』
9月	『第29回光のコンサート』 『ボランティアによるスポーツ・健康の森公園芝生植え付け作業』
10月	『加藤ミヤエさん（下梅沢）100歳』 『ふるさと龍宮まつり』 『ふるさと龍宮まつり』 『第44回武道大会』 『第58回美術展』 『第15回滑川ほたるいかマラソン』 『環境フェア』 『高階哲夫プロジェクトオープニングイベント』 『ネブタ流し』
11月	『スポーツ・健康の森公園「多目的芝生広場」落成記念式典』 『芝生広場』 『佐野フミさん（下小泉町）、津幡ツユさん（小林）100歳』 『石田ハツエさん（柴）、株サンフーズより寄付金贈呈』 『滑川高校海洋科「実習棟」完成』 『第20回子どもサミット』 『第20回国際交流デイ』